修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　前田　寛
〒101　東京都千代田区
神田錦町1-17-1（NK第一ビル）☎03（5259）0631
振替　00160－7－36337

われらの信条

★　われわれは教育を熱愛し　友愛と信義を基盤とする同志的組織のもとに団結する

★　われわれは全修協創設の精神にのっとり　公益法人として　児童生徒の幸福のために挺身する

★　われわれは修学旅行の改善向上に邁進し　我が国の教育振興に寄与する

平成八年　年頭の所感

文部大臣　島村宜伸

平成八年の新春を迎え、心よりお慶びを申し上げます。

昨年八月に文部大臣に就任してから四ヶ月余りが経ちました。昨年は、戦後五十年の節目の年であり、また、阪神・淡路大震災や一連のオウム関連事件などが相次ぐ激動の一年でもありました。宗教法人法については、昭和二十六年に制定されて以来、今日に至るまでの社会状況や宗教法人の実態の変化に伴い、その改正が政府をあげての大きな課題となっておりました。国民の法改正に対する期待は極めて大きく、私としても全力をあげてこの問題に取り組み、信教の自由と政教分離の原則を尊重しつつ、必要最小限度の法改正の実現をみたところであります。

私は、就任以来これまで様々な懸案事項に取り組んでまいりましたが、新しい年の初めにあたり、国民各位の期待にこたえる文教行政の推進に向けて、決意を新たにしております。

我が国は資源に乏しく、国土も狭いながら、勤勉で教育熱心な国民性を背景として、国際的にも水準の高い教育制度を実現し、今日のような経済や科学技術の発展を遂げてまいりました。このような繁栄を維持し、さらなる発展を続けていくために、文教行政の果たす役割は大変重要であります。

現在、我が国では、円高等に伴い経済構造が変化する中で産業の空洞化や雇用機会の減少等が顕在化しつつあるほか、国際化、情報化、科学技術の変革、少子化、高齢化、労働時間の短縮と自由時間の増加、女性の社会進出など、社会の様々な局面において広範かつ急速な変化が進行しつつあります。このような変化に柔軟かつ的確に対応し、二十一世紀に向けて、国民一人一人がゆとりと潤いのある生活を実感し、多様な個性を発揮できるような社会をつくっていくために、教育・学術・文化・スポーツの振興は、今後、一層大切になっていくと考えます。

私は、文教行政を担当する者として、このような使命に思いを致し、個性を伸ばし、心豊かで責任感と思いやりのある、たくましい青少年の育成に努めるとともに、新しい時代の要請にこたえるため、教育や学術を未来への先行投資と位置付けつつ、文教行政各般の推進に全力をあげて取り組んでまいります。

◇

（初等中等教育の充実）

初等中等教育においては、子どものよさや可能性を生かし、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などの育成を重視する新しい学力観に立って、その一層の充実に取り組みます。

特に、総合学科、単位制高校の設置や専門高校の活性化など魅力ある高校づくり、高等学校入学者選抜の改善や中学校における進路指導の改善充実などに積極的に取り組むとともに、生徒指導の充実、国旗・国歌の適切な指導についても引き続き推進します。また、心豊かで健全な児童生徒の育成を図るため、道徳教育の一層の充実に努めるとともに、学校保健、学校安全、学校給食など健康教育の充実、エイズ教育の推進を図ってまいります。

児童生徒のいじめの問題については、最近においてもいじめを苦にしたと思われる生徒の自殺が跡を絶たないなど、依然として深刻な状況にあります。この問題については、「弱い者をいじめることは人間として絶対に許されない」という強い認識に立って、家庭において基本的な倫理観などをきちんと身につけさせるとともに、学校においても児童生徒が生き生きとした学校生活を送ることができるよう指導の充実を図ることなど、家庭、学校、社会が一体となった取組が一層強化されるよう更なる努力をしてまいります。さらに、学校週五日制の円滑な実施に努めるとともに、社会の変化に対応し、コミュニケーション能力の育成を重視した外国語教育の推進、奉仕体験や地域の伝統文化との触れ合いなど様々な経験を育む体験学習の推進、さらには理科教育、情報教育、読書指導などの一層の充実を図ってまいります。また、幼児一人一人に行き届いた教育を行い、障害児に対するきめ細かな教育を充実する観点から、幼稚園教育及び特殊教育の振興に努めます。

このような初等中等教育の改革を実現するため、教員採用の選考方法の改善や初任者研修等の充実により、教職員の資質向上に努めるとともに、学校運営に関しては、校長のリーダーシップの下に全教職員が一致協力し、教育上の諸問題に対応できる体制の確立に努めます。さらに、地域の実情に応じた文教施策の充実を図るため、教育委員会が多様な施策をより積極的に展開できるよう、その活性化を進めてまいります。また、個に応じた多様な教育を展開するため、ティームティーチング等の新しい指導方法に対応した教職員配置の改善、公立学校施設の整備を着実に進めるとともに、義務教育教科書無償給与制度については、今後とも堅持してまいります。

昨年の阪神・淡路大震災で被害を受けた文教施設については、その早期復旧に努めてきたところですが、この経験を踏まえ、公立学校施設等の防災機能の強化、学校等の防災体制の充実、防災教育の推進等の課題にも取り組んでまいります。

◇

以上文教行政に対する基本的な考え方を述べました。国民各位の一層の御理解と御協力をお願いいたします。

世界文化遺産に登録の合掌造り（雪の五箇山　富山県東京事務所提供）

二十一世紀を展望する修学旅行の創造を目指して

財団法人　全国修学旅行研究協会
理事長　山本種一

平成八年の新春を迎え、皆様の御健勝と御活躍を心からお喜び申しあげます。

昨年は、平成四年からのバブル経済の崩壊が尾を引いて、国民生活の低迷が持ち越される形で社会全般が不透明な状況となり、再度にわたる公定歩合の引き下げも効果をもたらさず、景気の回復もままならない情勢で終始した一年でありました。

教育界においては、新学習指導要領が高等学校において全面実施され、ここに小・中・高校全段階における教育課程の改善がその緒につきましたが、一方で近い将来における学校週五日制の毎週実施の導入を視野においての、教育課程の見直しの論議が再燃してきました。また、学校におけるいじめが起因と考えられる生徒の自殺が相次ぎ、社会的に大きな問題を投げかけました。

このような情勢の中にあって全修協の事業活動は、修学旅行セミナーや全国修学旅行研究大会などの研究事業が、質量相まっての一層の充実をみ、教職員研修旅行も創始からの累計参加数が二十万人を超え、一万人体制の定着発展に向けての朝るい展望が開けてまいりました。これはひとえに関係各位の深い御理解と絶大な御支援によるものと衷心より感謝申しあげる次第であります。

平成八年度に当たっては、協会創立の精神を体し、教育研究財団としての社会的使命を深く心に刻み、修学旅行にかかわる研究事業・調査事業の充実、全員参加の基本となる国庫補助制度の拡充並びに安全性・教育性・経済性の基本三条件の一層の充実に努め、「望ましい修学旅行」の意義の確認と、二十一世紀を展望しての「新時代における修学旅行の創造」を目指して努力を傾注してまいります。

また、全修協独自の構想をもって開発推進している、全国教職員のための文化厚生事業である研修旅行は、参加者一万人体制の定着発展を期して、目標一万二百四十人完遂を目指して更に全力を傾注してまいります。

以上申し述べました各事業を成果あらしめ、全修協に課されております公共的使命を果たすためには、役員・支部長各位をはじめ、教育関係諸機関・団体各位の力強い御支援によるところ大なるものがあります。

ここに関係各位の一層の御指導と御支援を賜りますことをお願いし、年頭に当たってのごあいさつといたします。

（遺稿）

山本種一理事長逝く

山本理事長は、昨年十一月末から大阪府池田市の病院に入院加療中のところ、一月二日病状にわかに改まり、右胸膜炎のため逝去された。八十九歳であった。

和歌山県伊都郡の出身、大阪府下の小学校・国民学校の訓導を経て、大阪府教育委員長、大阪府池田市公平委員長などの要職を歴任した後、昭和三十年全国修学旅行研究協会を創設して理事長に就任、修学旅行の改善向上運動を通じての、我が国の戦後教育の復興振興に情熱を注がれ、「俺は生涯現役だ」を口ぐせに、透徹した洞察力と果断な決断力とをもって協会運動を指導され、昭和六十三年秋の叙勲ではその功績をもって勲五等双光旭日章を受章された。

上記の「年頭のことば」が遺稿となったが、常に先を見極める故理事長の遺志が明示され、全修協平成八年度指針として邁進を期したい。

風紋

丙子（ひのえね）の新春を迎えた。激動の年が去り、十二支の初めに戻ったのを機会に、平静な世の中になることを期待する▼正月の遊びといえば、昔は「はねつき」「たこあげ」「かるたとり」が代表格だったが、今は「ファミコンゲーム」「スキー」そして「海外旅行」とエスカレートし、我が国独特の風情が薄れてきたのは残念である▼京都にあるかるたの老舗（しにせ）は、ゲームソフトの売上げが好調で空前の成績だそうだが、旅行業者の業績が今一つなのは不景気のためであろうか。早く昔日の勢いを取り戻してほしい▼かるたといえば、百人一首は楽しいだけでなく、国語や社会科の勉強に大いに役立った。枕詞（まくらことば）や係り結びから歴史、地理も、いつの間にか身についているものが多い▼地名に関係するものも四十首近くある。東は末の松山・雄島（宮城）、しのぶもぢずり（福島）、つくばね（茨城）や田子の浦（静岡）、西はいなばの山（鳥取）までのようだが、中心はやはり近畿地方である▼逢坂の関（滋賀）、うぢ山・をぐら山・名こそ・大江山・天の橋立…（京都）、香具山・三笠の山・竜田川・手向山・はつせ・みよしの…（奈良）、住の江・なには潟・たかしの浜…（大阪）、高砂・淡路島・須磨・まつほの浦…（兵庫）等々▼「ならの小川」は奈良でなく、京都の上賀茂神社だ。何百年の伝統ある百人一首は、修学旅行の事前学習にも重要な教材である。（中）

新年を迎えて

順不同

親の願い、生徒の期待に

関東・東海・近畿三地区
公立中学校修学旅行連合委員会
会長　木下脩三

謹んで新春のおよろこびを申しあげます。

昨年は新幹線の不通等、修学旅行上大変な年でした。その際も委員会が、正確な情報収集、連絡調整、伝達等組織的に対応ができたことに、改めて本委員会の存在意義の大きさを実感しました。

阪神・淡路大震災で犠牲と被害を受けられた保護者の一人が、「親はどんな我慢もするから子供たちだけには人生の思い出となる修学旅行に参加させたい」との願いを避難先で語っておられたことを、忘れることができません。修学旅行によせるこれら親の願いと生徒の期待にこたえられるよう、修学旅行委員会としても本年も努力してまいりますので、各中学校でも一層のご理解とご協力の程切望いたします。

全修協のご指導の下、三地区連合会の相互連携を密にして、信頼と期待のもたれる修学旅行委員会を目指して頑張る決意でいます。

（近畿地区公立中学校修学旅行委員会会長・大阪狭山市立狭山中学校長）

「自分の修学旅行」を創ろう

関東地区公立中学校修学旅行委員会
会長　篠澤利喜雄

「銀閣寺」を見学して何が残るか。義政がこりにこって作り上げた名庭園だということは分かる。政子のことなど事前に勉強したものにとっては、築庭の裏が読めて、この上ない感激が残ろう。ただ古都へ来ただけというものにとって、そこにあるものは、巨大な秀吉の区割りした寺院と近代的都市が混合された都会でしかない。奈良しかり、東大寺しかりである。

自分の「旅」を創造するということは、事前の計画、準備そして学習から始まる。これが楽しみを倍加させると言っても過言ではない。

旅を通して、一回りもふた回りも大きくなった自分を発見する喜びをしみじみと味わってみてはどうか。

豊かな教養と素晴らしい経験はその人を美しく見せるという。自分では分からない成長と、いつか必ず役に立つという旅にするには「自分の旅行」を企画し実行することだ。

（前橋市立第二中学校長）

時代に即応するために

東海三県中学校修学旅行委員会
委員長　青木一

明けましておめでとうございます。

昨年は、戦後五十年という節目の年であり、大きな転換を迫られた年でもありました。それにしても、いじめによる中学生の自殺とか、阪神・淡路大震災とか、地下鉄サリン事件とか、良からぬ事件が、次から次へと起きました。

東海三県では、教育委員会や、関係諸機関のご支援により、悪条件を克服して、生徒たちの生涯思い出に残る修学旅行を実施することができました。

今年は、学校週五日制に対応し得る望ましい修学旅行のあり方、旅行地の分散化と連合体輸送のあり方、時代に即応し得る修学旅行の実施基準の見直し等々、山積する課題の解決のために、一歩でも、二歩でも、前進してまいりたいと考えています。

関係の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、今年もよろしくお願い申しあげます。

（名古屋市立富士中学校長）

新学力観に立った修学旅行の創造を

あおぞら号近畿地区運営協議会
会長　西中隆

謹んで新春のお慶びを申しあげます。

平成八年度は、新学習指導要領完全実施の五年目を迎えます。学校週五日制月二回実施も軌道にのせなければなりません。

これらの要請にこたえるため、各学校においては教育活動に一層の創意・工夫が求められます。

新学力観に立った教育は「子ども主体に」を前提として、主体性や創造性、個性の啓培を目指すものです。その核は授業改善でありますが、教育活動のすべてにわたって見直していくことも忘れてはならないことです。

修学旅行もその例外ではありません。修学旅行の計画・準備・実施のそれぞれの段階において、新しい学力観をどのように具現化していくかが今後の課題であります。

体験学習の重視が言われ修学旅行の教育的意義が再認識される中、貴紙の充実に一層期待いたします。

（大阪市立真田山小学校長）

研修旅行の向上を目指して

教職員福祉問題研究会
会長　長野猛彦

景気は回復の兆しを見せないまま越年し、就職戦線は昨年以上に厳しい「超氷河期」と言われ、また我々互助団体のような公益法人も財政運営がいよいよ正念場を迎えつつあることは確かです。しかし、劣悪時代こそ、攻めの姿勢で困難に対処してゆきたいと念願しております。

全修協も創立四十周年を契機として、研修旅行参加者一万名目標の定着を更に向上させるためにも、旅行計画案の段階で教職員の要求にこたえるべく、社会変化に適応した企画の創意工夫に更なる挑戦を続けられることを期待します。

教福研としても全修協の基本理念である「われらの信条」を尊重し、安易な他力本願の考えでなくフルに組織の連帯強化をはかり、実施の内容等について教職員の立場の重要性を認識しながら、研修旅行の充実発展のため、関係団体のご理解ご協力のもと、全修協の設定する目標完遂に一層の努力することを誓って、新年のあいさつとします。

（財福島県退職教職員互助会事務局長）

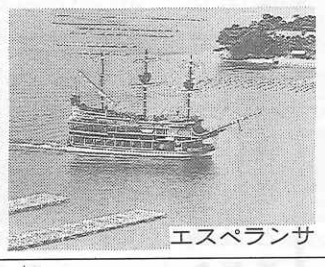
話題集まる伊勢志摩

近畿日本鉄道株式会社
取締役社長　田代和

謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

修学旅行関係の皆様の日ごろのご支援・ご協力に厚く御礼申しあげます。

弊社沿線には修学旅行に適した観光地が数多くございますが、殊に伊勢志摩地域は、一昨年に志摩スペイン村が誕生、昨年には大航海時代のスペイン艦船をイメージしたあご湾巡り観光船「エスペランサ」が就航し、また本年は伊勢神宮内宮ご鎮座二千年を迎えるなど、常に新しい話題を提供しております。とりわけ、志摩スペイン村は、楽しいだけでなくスペイン文化を学ぶことができる修学旅行向きの施設でございますので是非お越しください。



エスペランサ

本年も有意義で楽しい修学旅行をしていただくため努力いたしますので、一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願いいたします。

皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申しあげます。

瀬戸内海の船旅を通して体験学習を

関西汽船株式会社
取締役社長　是則直道

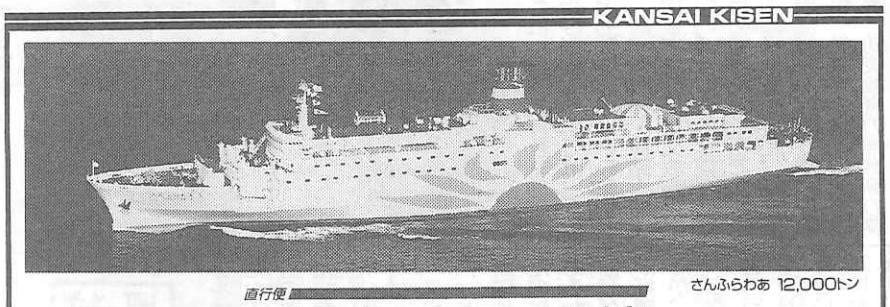
謹んで新年のごあいさつを申しあげます。修学旅行関係の皆様には平素より格別のご支援、ご協力を賜わり誠にありがたく厚くお礼申しあげます。

大震災から約一年が過ぎ、被災地では復興の力強い槌音が響いておりますが、弊社におきましても、本年三月下旬には、崩落していた神戸中突堤への寄港再開が可能となる予定であります。

さて、最近の修学旅行は目的地へ早く着くということに重点がおかれ過ぎているのではないでしょうか。手前みそになりますが、目的地への道中を学習しつつ、楽しむということでは、弊社の船旅をおすすめ致したいと存じます。特に、別府航路では、船旅ならではの体験、特に瀬戸内海の歴史や海上交通史等を学んでいただけるように、従業員一同心よりお待ち申しあげております。

本年も有意義で楽しい修学旅行をみなさまにしていただくため、社をあげて努力する所存でございますので、より一層のご理解とご愛顧を賜りますようお願いいたします。

KANSAI KISEN

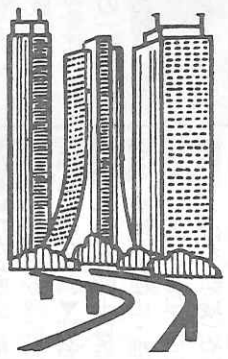


さんふらわあ 12,000トン

直行便
大阪南港 ═══ 別府
松山寄港便
大阪南港 ═ 松山 ═ 別府

関西汽船　船客営業部販売課　大阪市港区弁天6-7-15 ☎(06) 574-8500
東京支店　東京都中央区八重洲1-9-9 ☎(03)3274-4273

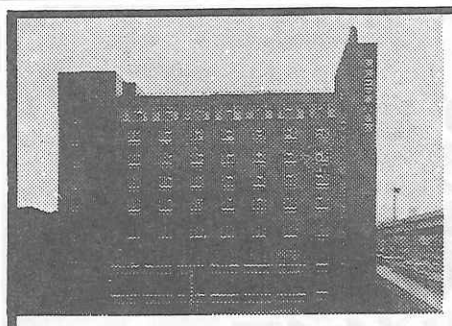
首都東京を見て、何かを！



東京ドームもすぐ近く
お泊りは　都心の
経験豊かな
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合
〒113 東京都文京区本郷4—36—3 TEL 03—3813—9381

戦国歴史体験学習
広大な伊勢・志摩の大自然を背景に、幻の安土城をはじめ戦国の町並みと文化・風俗を再現。生きた戦国時代が体験学習できる新しいタイプのテーマパークです。

■料金のご案内　入村手形（体験館8ヵ所の他、劇場1ヵ所に入場できます。）　18歳以上 1,900円　高校・中学生 1,300円　小学生 800円　幼稚園 600円
安土城　その他、フリーパスタイプの手形もあります。
伊勢戦国村
三重県度会郡二見町大字三津1201-1
05964(3)2300



東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。
東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。
ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL(03)3585—1046(代表)
東京 コマ旅行会館